

東北地方 1か月予報

(12月11日から1月10日までの天候見通し)

平成16年12月10日
仙台管区気象台発表

<予想される向こう1か月の天候>

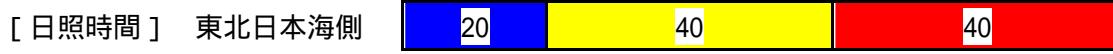
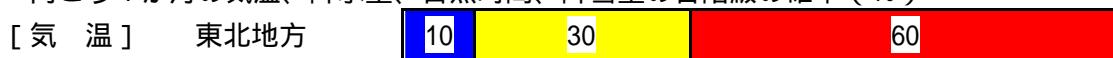
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となりますが長続きしないでしょう。平年と比べ、東北日本海側は曇りや雨または雪の日が少なく、東北太平洋側は晴れの日が少ない見込みです。

向こう1か月の平均気温は高い、降水量は東北日本海側で平年並か少ない、東北太平洋側で平年並が多い、日照時間は東北日本海側で平年並が多い、東北太平洋側では平年並か少ない、東北日本海側の降雪量は少ないでしょう。

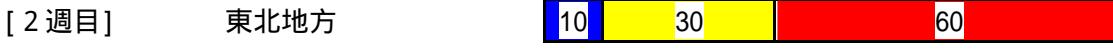
週別の気温は、1週目、2週目は高い、3~4週目は平年並か高いでしょう。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>



低い(少ない) 平年並 高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



低い 平年並 高い

<予報の対象期間>

1か月 : 12月11日(土) ~ 1月10日(月)

1週目 : 12月11日(土) ~ 12月17日(金)

2週目 : 12月18日(土) ~ 12月24日(金)

3~4週目 : 12月25日(土) ~ 1月 7日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は12月17日

3か月予報:12月22日(水) 14時00分

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温 ()	降水量 (mm)	日照時間 (時間)	降雪量 (cm)	気温()		
					1週目	2週目	3~4週目
大船渡	2.4	36.3	142.1	0	3.5	2.7	2.0
新庄	0.2	204.7	37.5		1.4	0.6	-0.2
若松	0.9	87.3	72.1	108	2.0	1.2	0.4
深浦	1.4	115.2	32.2	55	2.5	1.7	1.0
青森	0.2	143.5	53.5	210	1.3	0.5	-0.2
むつ	0.2	91.0	73.1		1.2	0.5	-0.3
八戸	0.5	41.0	128.7	22	1.7	0.9	0.1
秋田	1.6	143.7	45.5	67	2.8	2.0	1.2
盛岡	-0.3	56.9	109.8	52	0.8	0.1	-0.8
宮古	2.0	38.8	153.5	1	3.1	2.3	1.5
酒田	3.2	182.5	40.6	41	4.3	3.6	2.8
山形	1.2	81.9	83.9	87	2.4	1.6	0.7
仙台	3.2	30.4	145.5	20	4.3	3.6	2.7
石巻	2.2	28.7	157.7		3.4	2.6	1.7
福島	3.1	37.1	130.0	30	4.3	3.4	2.6
白河	1.7	27.3	155.1		2.9	2.0	1.2
小名浜	5.1	37.8	184.7	0	6.1	5.4	4.7

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはあります、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.2~+0.6	76~101	97~105	63~106
東北日本海側	-0.3~+0.6	90~106	90~107	75~108
東北太平洋側	-0.2~+0.7	62~104	97~105	52~103

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.6~+0.6	-0.6~+0.7	-0.2~+0.7
東北日本海側	-0.6~+0.6	-0.6~+0.7	-0.2~+0.7
東北太平洋側	-0.6~+0.6	-0.6~+0.8	-0.2~+0.7

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。

階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるよう決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成16年12月10日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(12月11日~1月10日):

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となります。長続きしないでしょう。平年と比べ、東北日本海側は曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は晴れの日が少ない見込みです。

平均気温は高いでしょう。

1週目(12月11日~12月17日):

東北日本海側では気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多く、雪の降る日がある見込みです。東北太平洋側は概ね晴れます。期間の初めに雨の降る所もあるでしょう。

平均気温は高いでしょう。

2週目(12月18日~12月24日):

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となります。長続きしないでしょう。平年と比べ、東北日本海側は曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は晴れの日が少ない見込みです。

平均気温は高いでしょう。

3~4週目(12月25日~1月7日):

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は一時冬型の気圧配置となるでしょう。平年と同様に、東北日本海側は曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は晴れの日が多い見込みです。

平均気温は平年並か高いでしょう。

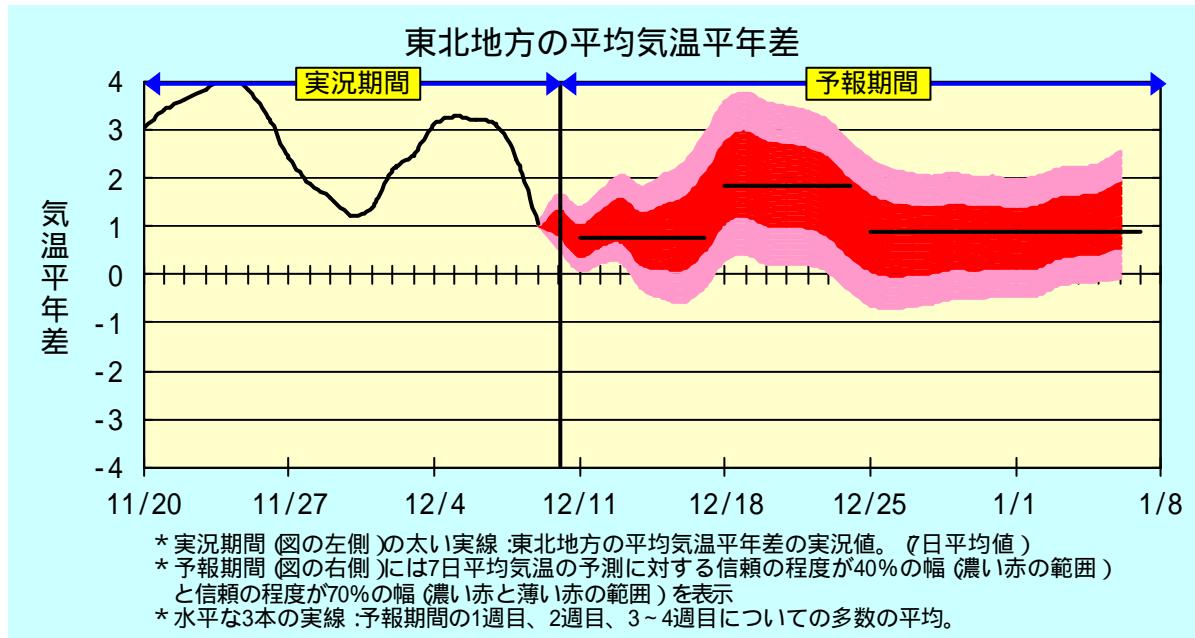
平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	4.4日	1.0日	1.1日	2.3日
東北太平洋側	16.9日	4.1日	4.3日	8.5日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1週目、2週目、3~4週目共に「高い」と予測している。予報は、その他の資料から3~4週目を「平年並か高い」とする。

なお、数値予報の信頼度は大きい。

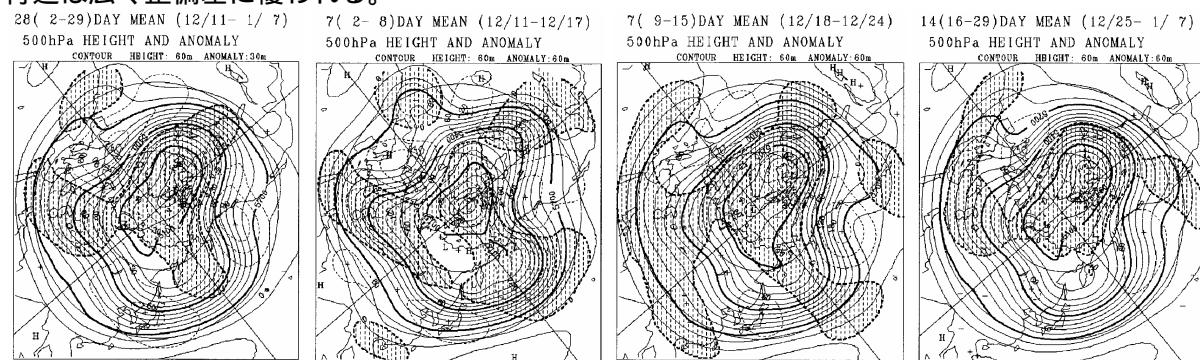


3. 数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

500hPa 高度と偏差：

月平均では、極付近に負偏差がまとまり、日本付近は大陸まで広がる強い正偏差に覆われる。偏西風は日本付近で東西流が卓越し、低気圧は数日の周期で通過する。このため、日本付近の冬型の気圧配置は長続きしない見込み。

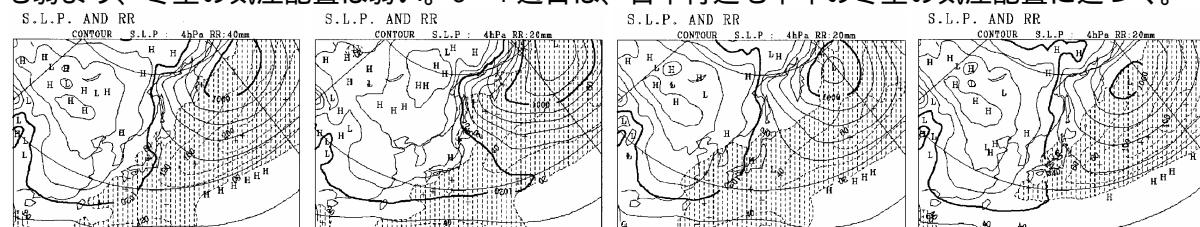
1週目は、日本付近は強い正偏差に覆われるが、負偏差がカムチャツカ半島の南に広がり、一時寒気の影響を受ける。2週目も引き続き日本付近は強い正偏差に覆われる。3~4週目は、日本付近は広く正偏差に覆われる。



地上気圧と降水量：

月平均では、アリューシャン付近に低気圧、大陸に高気圧があって、日本付近は冬型の気圧配置となる。しかし、日本付近の等圧線の間隔は広く、低気圧は数日の周期で通過して冬型の気圧配置は長続きしない。

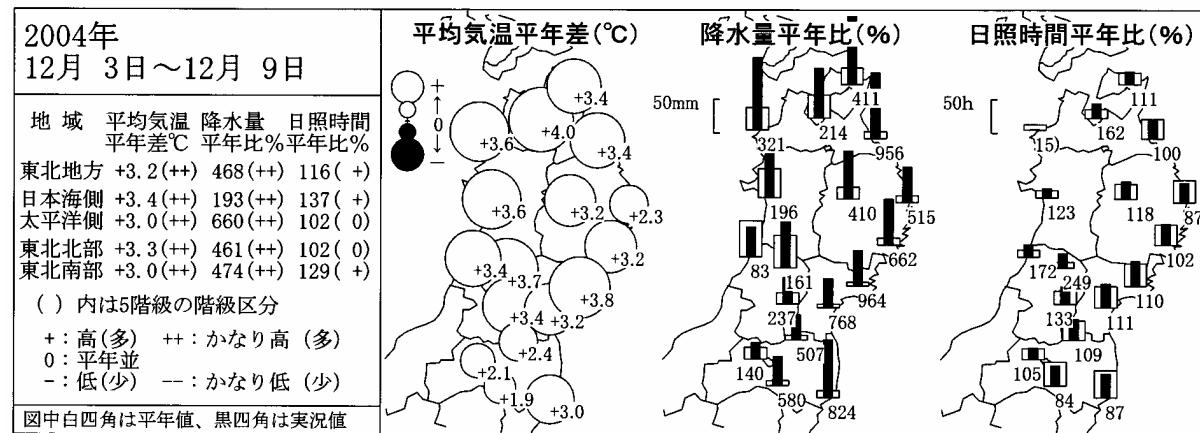
1週目は、日本の東海上まで高気圧が張り出しが、アリューシャン低気圧は平年より強い。冬型の気圧配置は弱いが、東北地方では一時寒気の影響を受ける。2週目はアリューシャン低気圧も弱まり、冬型の気圧配置は弱い。3~4週目は、日本付近も平年の冬型の気圧配置に近づく。



4. 最近1週間(12月3日~12月9日)の天候の経過

この期間、低気圧や寒冷前線が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となったが長続きしなかった。特に、4~5日にかけては急速に発達した低気圧が本州を縦断し、東北地方は大雨や暴風となった。また、南から暖かい空気が流れ込み、小名浜で日最高気温が夏日となる25.4を記録するなど各地で高温となった。

平均気温は東北地方でかなり高い。降水量は東北地方でかなり多い。日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)

2004年(平成16年)季節現象(初日)

官署名	初 霜			初 氷			初 雪		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
青森	11.08	10.23	11.11	11.16	10.29	11.11	10.27	11. 7	11.22
八戸	11.08	10.27	11.11	11.29	11. 2	11.14	11.29	11.11	11.22
秋田	12.09	11. 6	10.27	12.09	11.13	11.24	11.28	11.12	11.22
盛岡	10.28	10.18	10.27	10.28	10.24	10.27	11.16	11. 8	11.22
宮古	10.28	10.31	10.27	10.28	11. 5	11.15		11.16	11.22
大船渡	10.28	11. 5	10.27	10.28	11.11	11.23		11.18	11.22
酒田	12.09	11.12	11.19		11.20	11.24		11.17	11.22
山形	10.28	10.24	10.27	10.28	10.29	10.27		11.16	11.23
仙台	12.03	11. 6	11.15	12.03	11.16	11.24		11.22	12. 7
福島	10.29	11. 6	11.15	11.30	11.11	11.15	11.30	11.24	12. 4
若松	10.29	10.28	11. 5	11.24	11. 6	11.18	11.30	11.17	11.22
小名浜	12.03	11.11	12. 8	12.03	11.19	12.17		12.13	12.20

初冠雪

山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年
ハッコウダ サン 八甲田山	1584	10.23	10.16	10. 5	アサヒダケ 朝日岳	1870	10.28	10.19	10.17
イワキサン 岩木山	1625	10.28	10.15	10. 5	ガンドサン 雁戸山	1485	10.28	10.28	10.24
ハシカミダケ 階上岳	740	12.06	11.12	12. 4	リュウザン 滝山	1362	10.27	10.30	10.24
タイハイサン 太平山	1170	10.27	10.31	11.23	イズミガタツ 泉ヶ岳	1175	10.27	11. 6	11.17
イワテサン 岩手山	2038	10.27	10.13	10. 5	ザオウサン 蔵王山	1841	10.27	10.23	10.24
ゴヨウサン 五葉山	1351	12.06	11. 7	11.23	アツマヤマ 吾妻山	1949	10.27	10.21	10.24
チョウカイサン 鳥海山	2236	10.17	10. 9	10. 5	イイデサン 飯豊山	2105	10.16	10.17	10. 4
ガッサン 月山	1984	10.18	10.15	10.17	パンダイサン 磐梯山	1819	10.27	10.24	10.24

注：蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。

お 知 ら せ

平成 17 年の季節予報発表日について

平成 17 年の季節予報発表日は次のとおりです。

	1か月予報	3か月 予報	暖候期 予報	寒候期 予報
1月	7日、14日、21日、28日	25日		
2月	4日、11日、18日、25日	24日	24日	
3月	4日、11日、18日、25日	24日		
4月	1日、8日、15日、22日、29日	25日		
5月	6日、13日、20日、27日	25日		
6月	3日、10日、17日、24日	23日		
7月	1日、8日、15日、22日、29日	25日		
8月	5日、12日、19日、26日	25日		
9月	2日、9日、16日、23日、30日	22日		22日
10月	7日、14日、21日、28日	25日		
11月	4日、11日、18日、25日	24日		
12月	2日、9日、16日、23日、30日	22日		

この件に関するお問合せ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係
Tel : 022-297-8110